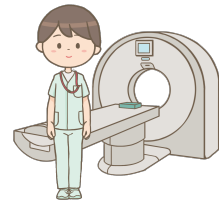


CT

頭部・胸部・腹部
大腸・内臓脂肪

胸部X線に導入しているAI技術を活用した画像支援ソリューションをCTにも導入。

「人」に加え「AI」の力でより高く安定した精度の検査を提供します。



気軽な受診をサポートする

「大腸CT」

大腸がんは、早期に発見して適切な治療を行えば、ほぼ治すことのできる病気です。そのためには定期的な検査が大切です。大腸の健康を守る新しい検査「大腸CT」をご紹介します。

体への負担が少ない新しい検査方法

大腸CTは、大腸内視鏡を使わず大腸がんや大腸ポリープを見つける新しい検査です。肛門から炭酸ガスを注入し大腸を膨張させ、CT装置で撮影することで、大腸の三次元画像を作成し診断します。

大腸CTは痛みもほとんどなく、5mm以上の腫瘍については大腸内視鏡と同等の診断精度であると言われるています。炭酸ガスを注入するときに違和感を感じたり、おなか張る

感覚がありますが、検査終了後腸から吸収されますので、自然に治ります。

大腸内視鏡検査との違いや検査の流れは下記の表にまとめてありますので、ご参照ください。

自分に合った検査方法で大腸の健康を守る

現在、日本のがん部位別死亡者数において、大腸がんは女性第1位。男性は第2位です。大腸がん検診は便潜血検査が行われ、精密検査が必要と判断された場合、第一選択は大腸内視鏡です。大腸CTは、大腸がんになりやすいリスクのある人（家族歴、肥満、喫煙、飲酒、牛肉や豚肉、加工肉などの過剰摂取など）や大腸の詳しい検査を受けたいけど、「痛いのはいや」「恥ずかしい」「時間がない」方の選択肢の一つとしておすすめします。

■ 検査の流れ

	大腸内視鏡検査	大腸CT検査
		事前に下剤や検査食についての説明
検査2日前		就寝前に下剤を服用
検査前日	21時以降絶食 21時に下剤を服用	朝食・昼食・夕食は検査食 大腸CT用バリウム 下剤を服用 ↓
検査当日	2ℓの下剤 を2時間かけて服用 (便の色が無色から黄色になったら検査可能) ↓ 消化管の動きを抑えるため注射 ↓ 肛門から内視鏡を挿入 医師はモニターに映る腸内を観察 検査時間は 30分 程度	排便状況を確認 ↓ 肛門から炭酸ガスを注入 ↓ うつ伏せと仰向けでCT画像を撮影 検査時間は 10分 程度

■ 大腸内視鏡検査と大腸CT検査との違い

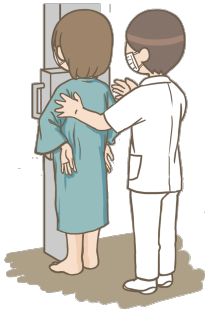
	大腸内視鏡検査	大腸CT検査
観察方法	直接診ることができる	直接診ることはできない
治療	ポリープなどの切除が可能	ポリープなどの切除は不可能
検査時間	長い	短い
痛み	痛みを伴うことがある	ほとんどない
被爆	ない	少量ある
下剤の量	多い	少ない
画像		

胸部X線・胸部CT

胸部X線検査、CT検査の読影にAI技術を活用した画像支援ソリューションを導入。
「人」に加え「AI」の力でより高く安定した精度の検査を提供します。

AI技術を活用した画像ソリューションについて

症例のご紹介



対象者：66歳 男性
所見：左下肺野腫瘍陰影 判定：E2（要精密検査）

精密検査結果

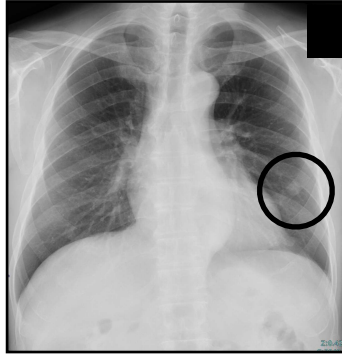
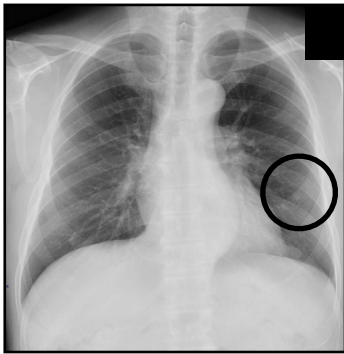
CT所見：左肺下区域に33mm大の腫瘍を認め、傍大動脈・気管分岐
左門節種大を認め、右肺門、鎖骨上窩リンパ節転移も疑う
CEA：. 1244ng/ml
→左肺がん疑い cT2cN3cMx

EDG-PET：高度集積Suvmax=14.96 リンパ節転移N3
気管支検査：切除不能局所進行癌（腺癌）T2N0M0 Stage III

病理組織型：腺癌
治療方法：化学療法

比較読影

CXR-AID処理を行いました



1, 肺がんは「がん」の中でも死亡率が高いがんです。

がん死亡数の順位（2021年）

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃

国立研究開発法人国立がん研究センター がん情報サービス
全国がん罹患データより

肺がんの患者数や死亡者数は、40代後半から増え始め、高齢になるほど多くなります。男性の患者数は女性の2倍、死亡数は2.4倍と多いです。

肺がんの最大のリスクはタバコです。喫煙歴が長く、累積した喫煙本数が多くなるほどリスクは高くなり、喫煙指数が400を超える方は、ハイリスクとなります。

2, CT検査は肺がんを疑う病変がないか調べる画像診断法としては、最も有力な方法です。

肺がんをできるだけ早期に発見するためには、検診を受けることが大切です。胸部X線検査または胸部X線検査+喀痰細胞診では、早期の小さながんまで見つけることは難しいという現状があります。

喫煙指数が400を超える。日常的に受動喫煙しているなど肺がんのリスクが高い方は、胸部CT検査をお勧めします。

当施設は「低線量CT」を用いて被爆リスクを最小限にしています。また、胸部X線に導入しているAI技術をCTにも取り入れ読影の精度を高めています。

喫煙指数=1日の喫煙本数×喫煙年数

ガーデンシティ健診プラザ